



もくじ

あいべつくらしじてん・・・・・・・・・・P 2
安全なまち・・・・・・・・・・P 4
おしらせ・・・・・・・・・・P 6
こんにちは☆栄養士です・・・・・・・・P 9

まちのできごと・・・・・・・・・・P10
きたよん通信、あいべつ校だより、
ハロー！エンジェルです・・・・P12

地域おこし協力隊が
「あいべつのくらし」の魅力を発掘します



愛別町の子どもたちが通う幼児センター。園庭には整えられた芝生と綺麗に咲く花々。子どもたちが走り、遊んでいる中、黙々と雑草を抜いている方がいた。その方が斯波誠さんだ。クシャッとした笑顔から、明るい雰囲気と心地よさを感じた。

斯波さんは、愛別町の旭山地区で三人兄弟の長男として生まれた。親は農業を営んでおり、幼いころから田んぼの手伝いもしていた。学校は旭山小学校、その後は愛別中学校に通った。斯波さんは、幼いころから体は小さく、運動で目立つことも少なかったため、運動神経が良かった父親から運動会や体育祭のたびにメダルを取れなくて叱られることが多かった。中学卒業後は、進学をしないことを決めて20歳までアルバイトをしながら愛別で生活した。冬は仕事が無かったので静岡県にも出稼ぎに行った。

そして、20歳のある日、当時の仕事先の親方から一緒に会社をやらなかと誘われ、就職し、大工として生きていくことを決意した。主にゼネコン（設計、施工、研究の3つ全て自社で行っている総合建設業者）の下請けとなる会社に勤めた。当時のことを斯波さんは「自分に自信がなくて、体がひよるひよるで、職場には、体格がいい人ばかりだった。重いものを担ぐとき、肩にケガをすることが多かった。毎日、やめよ

う、やめようと思っていた。肩をケガをするとお袋が肩当てを作ってくれたりもして励まされた。」と語った。苦悩の日々が続いたそうだ。「勉強ができなくて、中学生までは、得意じゃなかったけど、若いころは怒られて悔しいから必死で勉強した。負けず嫌いでした。怒られても返事をして、やるしかなかった。大変でした。」と斯波さん。必死の勉強もあり、技術を次々と身に付けていった。そして、歳を重ねるにつれ、経験をつけ職長も任せられるようになり、それに伴い責任も規模も大きい仕事を請け負うことも多くなった。「複雑な工程も1週間前から組んで、自分でも大工として仕事をして、毎日仕事終わりににはパソコンに進捗状況を打ち込んで工程の通りに進めていけるように計画を立てたり図面を修正したりした。ミスは許されなかった。残業するなど言われていても、やらないといけない。家に帰っても疲れが取れなかった。出張中に、身内に何かあっても帰るわけにはいかず、苦しい思いもした。」と当時の日々を語った。また、毎日の運転も体に堪えた。「愛別から旭川に出勤し、そこから車で何キロも移動することが多くて、稚内までほとんど日帰りで行ったこともあった。冬道の帰りは吹雪いてきたら車で眠った。手は冷たくて本当にしんどかった。」と昔の生活を振り返った。60歳になるまで仕事を続けたが、仕事を辞めてからもその時の夢にうなされ続けた。そういう苦しい日々の中で、斯波さんは愛別で落ち着いて仕事をしたいという



今回のインタビュー
愛別ブロック工業（株）
斯波 誠さん



↑子どもが登ってしまわないような高さの柵



↑おままごと用の小さなかわいい流し台



↑雪の巨大な滑り台は子どもたちに大人気

気持ちが強くなり、長年勤めた会社をやめた。それから何年か経ち、今から5年前に愛別ブロッコで勤め始め、幼児センターの勤務員として働き始めた。「ここに来たときは、タンポポとか雑草がすごかった。それを抜くのに、手に豆が出来て、晩になったら肩が上がらないです。そうした日々の中、子どもらが来て『しばさんがんばって、しばさん何とってるの、何してるの。』って言うてくれて、その笑顔を見たら、疲れも飛びました。子どもたちには本当に感謝している。応援されて。ここにきてよかったなと思った。」と嬉しそうに語った。そして、大工だった経験も生かして幼児センターの先生方からの希望もできる限り叶えた。子どもが部屋から飛び出さないようにドアにかける柵や、砂場の屋根、安全にブランコに乗るための柵も作った。材料や、予算が無くて廃材などを利用して技術でカバーした。また、子どもたちの遊び道具や柵なども進んで作った。冬になると、園庭に雪の滑り台も作った。ス波さんは、勤務

員としての仕事だけでなく子どもたちの生活に根差した仕事をするという信念を持っている。「草だけは刈らないで残してあるところもあるんですよ。蝶々が止まったりね、トンボが止まったり。いろいろ自分の中にアイデアはあるんですよ。どうしたら子どもたちが遊べるのかなって思っ、何か遊具も作ってあげたいけど、どうしたらケガをしないで遊べるのかと毎日考える。子どもたちがのびのびとしてここで思い出を忘れないようにいいものを作ってやろうと思うんです。」と園内の環境を良くしたい気持ちも語った。

最後に、これからの目標を聞くと、「こういう仕事を自分が動けなくなるまでやっていきたい。このまま使ってくれたら嬉しい。この先生方もよく声をかけてくれて、子どもたちから元氣をもらって。このまま幸せに生きていきたい。」とス波さん。その優しく人の暮らしを大切にしている信念はこれからも多くの人を支え続けていくだろう。

———記者あとがき———
地域おこし協力隊の谷合です。インタビューの中でス波さんの仕事に対する気持ちや、これまでの苦悩、子どもたちへの思いを聞き、自分の信念を大切に何事にも取り組む姿勢を学びました。取材させていただきありがとうございます。これからも愛別で暮らす様々な方の生き方を取材していきたいです。



↑夏は朝6時に出勤し、全ての部屋の掃除をし、お昼には子どもたちの昼寝の準備もする。園庭や花壇の手入れ、道具や施設の修繕、雪はね、雪下ろしなども行っている。

秋の全道火災予防運動実施

●令和3年度全国統一防火標語

『おうち時間 家族で点検』

火の始末

この運動は、暖房機器の使用などにより火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、防火意識を更に高め、火災の発生を未然に防ぎ、悲惨な焼死者事故や貴重な財産の損失を予防するために実施されます。

愛別消防署では、この期間中に防火パレードを行い、町の各事業所を訪問し防火を呼びかける広報活動を実施します。

また、愛別消防団では、一般家庭への防火訪問や火災防ぎよ訓練を実施しますので、ご理解とご協力をお願い致します。

●秋の全道火災予防運動期間
10月15日(金) ～ 10月31日(日)



幼児センターで避難訓練実施

8月17日、幼児センターにて避難訓練を実施しました。子ども達は先生方の誘導により、手やハンカチを口に当て、避難する上で大切なポイントである、お「押さない」・「走らない」・「しゃべらない」・「戻らない」を守り、熱心に取り組んでいました。消防署長からは地震や火災が発生した時の心構えについてのお話があり、園児たちは真剣に耳を傾けていました。当日は天候にも恵まれ、避難訓練後の防火服を着装したミニ消防車による放水体験では、園児たちから歓声が上がっていました。



交通安全大使

あいちゃんマンからのお願い

旭川東交通安全大使、愛別町のあいちゃんマンです。

飲酒運転は重大な犯罪です。お酒を飲むと、運転に必要な注意力や判断力が低下したり、気持ちが大きくなって、スピードを出しすぎるなど、重大な事故につながる危険性があります。

みなさんの周りから、飲酒運転を無くすためにも、「しない!させない!許さない!」という気持ちを持ち続けましょう!



○北海道最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者(会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働くすべての人) およびその使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されます。

時間額889円

(効力発生年月日 令和3年10月1日)

●最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金および時間外等割増賃金は算入されません。

●特定の産業(「処理牛乳・乳飲料、乳製品、糖類製造業」、「鉄鋼業」、「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」、「船舶製造・修理業、船体ブロック製造業」)で働く方には、北海道の特定(産業別)最低賃金が適用されます。

■問い合わせ先

厚生労働省北海道労働局 ☎011-709-2311
旭川労働基準監督署 ☎0166-99-4704



「HOKKAIDO LOVEー」の運行について

10月の3週にわたり、「はまなす編成」の車両の使用した「HOKKAIDO LOVEーひとめぐり号」が愛別駅へやってきます。愛別駅での停車時間は次のとおりです。お時間のある方は一目見ていただき、お出迎え、お見送りのご協力をお願いします。

●日程

- 10月11日(月) 14時22分着 14時23分発
- 10月17日(日) 14時22分着 14時23分発
- 10月24日(日) 12時45分着 12時48分発

10月11日(月)は、あいちゃんマンとラブリーちゃんが愛別駅へ到着したひとめぐり号のお出迎え、お見送りを行う予定です。



この取り組みは鉄道の利用促進の一環であり、町民の皆様にも日頃からの鉄道利用についてご協力をお願いします。

JR北海道では、新型コロナウイルス感染症対策として、車内換気や座席位置の配慮、駅・車内の消毒、従業員の感染症対策の徹底など、皆さまが鉄道を安心してご利用いただくための様々な対策を講じております。

※新型コロナウイルス感染症の影響等によりイベントが中止となる場合がありますので、詳しくはJR北海道の公式ホームページによりご確認ください。

停電情報をLINE・チャットでお知らせします



エリア登録をすると、停電の発生時・解消時に停電情報がLINEから送られてくる!

お友だち追加は
こちらから



停電情報自動応答
専用ダイヤル

停電情報を確認したい住所をお話してください。

TEL: 0120-165-597
(24時間対応)

【お問い合わせ】

北海道電力ネットワーク(株)
旭川支店お客さまサービスグループ

TEL: 0120-060-124
(ガイダンス「5」を押して下さい)
受付時間: 平日 9:00~17:00



お問い合わせチャットはこちらから
停電、設備の故障などのお問い合わせを受け付けています。
平日 9:00~17:00

ハロウィンジャンボ 5億円

ハロウィンジャンボ 5千万円

1等前後賞合わせて5億円
1等3億円、前後賞各1億円

この宝くじの収益金は
市町村の明るいまちづくりや
環境対策、高齢化対策など
地域住民の福祉向上の
ために使われます。

2つのジャンボで
欲張りハロウィン。

ネット購入は
こちらから!

宝くじ公式サイト
https://www.takarakuji-official.jp/

9月22日(水) 同時発売
各1枚300円
発売期間 9月22日(水)~10月22日(金) 抽せん日 10月29日(金)
2021年 宝くじ発売委員会

国民健康保険税第4期分の納期限は11月1日(月)です。

皆様が納める保険税は、皆様が病気やケガをしたときの費用に充てられます。保険税は、納期限までに納めましょう。

なお、口座振替により納付されている方は、11月1日(月)にご指定の口座から振替をいたしますので、事前に残高の確認をお願いいたします。

●町税の納付には口座振替が大変便利です

口座振替制度は、あなたの指定した金融機関の預貯金口座から、納期限日に自動引き落としにより納税することができる制度です。手数料も不要で、納期のたびに納税に出向く必要や、納め忘れ等の心配がなく、安全・便利・確実な制度です。ぜひ口座振替制度をご利用ください。

手続きは、旭川信用金庫愛別支店、上川中央農業協同組合本所または愛別郵便局で行えます。

■問い合わせ先

税務住民課税務係 ☎6-5111 (内線117・118)

生活・仕事相談会を行います

生活や仕事のことでお困りの方を対象に「生活・仕事相談会」を開催いたします。「生活に困っているので相談ののってほしい」「働きたいけど就職先が見つからない」など、生活や仕事に関わることであれば、なんでもご相談ください。

▽日時

- 10月28日(木)
- ①13時～13時50分
- ②14時～14時50分

▽場所

総合センター

**予約制
相談無料**

▽申し込み期限

10月27日(水) 15時まで

※鷹栖町・比布町・当麻町・上川町でも相談会を開催しております。好きな会場をご利用いただけますので、日時・場所につきましては、事業所までお問い合わせください。

■問い合わせ先

自立相談支援事業所
かみかわ生活あんしんセンター
☎0166-38-8800
(メール) anshin@kamikawa19.hokkaido.jp

年末調整等説明会について

これまで実施してまいりました、税務署主催の年末調整等説明会につきまして、年末調整に係る情報提供体制の見直しを図り、令和3年以降実施しないことといたしました。

今後は、国税庁ホームページ内の年末調整に関する特設ページや、Web・Tax・TVなどの動画により、「いつでも」「どこからでも」必要な情報を得られる体制としておりますので、ぜひご利用ください。

■問い合わせ先

税務住民課税務係
☎6-5111
(内線117・118)
旭川東税務署
☎0166-23-6291



新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金の適用期間が延長されました

愛別町国民健康保険または後期高齢者医療保険の加入者が、新型コロナウイルス感染症に感染し、または発熱等の症状があり感染が疑われることにより会社等を休み、事業主から十分な給与等が受けられない場合に傷病手当金が支給されることとなっております。適用期間が「令和3年9月30日までの間」から「令和3年12月31日までの間」に延長されました。

制度の詳細については、広報あいべつ年4月号、愛別町ホームページを「確認いただくか、下記問合せ先まで」ご連絡ください。

■問い合わせ先

税務住民課国民健康保険係
☎6-5111 (内線113)



令和4年度訓練生の募集について

「北海道障害者職業能力開発校」では、令和4年度の訓練生を募集します。

▽対象者

障がいをお持ちの求職者

▽訓練科目

建築デザイン科・CAD機械科・総合ビジネス科・プログラム設計科・総合実務科

▽願書受付期間

11月1日(月) ～ 11月19日(金)

▽選考試験日

12月6日(月)

▽選考場所

北海道障害者職業能力開発校
(砂川市焼山60番地)

▽試験内容

数学、国語、面接

■問い合わせ先

最寄りのハローワークまたは左記までお問い合わせください。

北海道障害者職業能力開発校

☎ 0125・52・2774

FAX 0125・52・9177

北海道の広報紙「ほっかいどう」ウェブ版(html版)で読めるようになりました

北海道発行の広報紙「ほっかいどう」が、北海道庁のホームページで今年度からウェブ版(html版)で読めるようになりました。パソコンやスマートフォンから手軽にご覧ください。

また、電子書籍ポータルサイト「Hokkaido ebooks」でもご覧になれます。

※「Hokkaido ebooks」をスマートフォン・タブレットでご覧いただく場合は専用アプリが必要です



広報紙「ほっかいどう」

広報紙「ほっかいどう」
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tkk/k.htm>



電子書籍ポータルサイト「Hokkaido ebooks」

電子書籍ポータルサイト「Hokkaido ebooks」
<https://www.hokkaido-ebooks.jp/>

大泉行政相談委員から

行政相談週間のお知らせ

総務省では行政相談制度について、広く国民の皆様の理解と

認識を深め、利用を促進し、同制度の一層の発展と行政の民主

的な運営に資することを目的として、例年10月中の一週間の期

間を「行政相談週間」と定めています。この期間中に、広報活動

の集中的実施、行政相談所の開設等、各種行事を実施すること

としています。

今年度は、10月18日(月)～24日(日)までを「行政相談週間」とし、この期間中に行政相談所

を開設します。

皆様のご相談をお待ちしております。

▽日時

10月19日(火) 9時～12時

※通常の行政相談日(第3火曜日)

▽場所

総合センター第一会議室

▽その他

相談は無料で、事前申し込みも不要です。お気軽にご相談ください。

ださい。

■問い合わせ先

総務企画課総務係

☎ 6・5111(内線214)



困ったら一人で悩まず

行政相談

公証週間のお知らせ

10月1日(金)から10月7日(木)までは公証週間です。

公証人は、公証役場において遺言や大切な契約などの公正証書の作成、会社を設立する際の定款の認証などを行っています。公証人は、法務大臣によって任命される公務員です。

●遺言は、公正証書で作成してみませんか？

遺言者の家族関係にふさわしい形で財産を承継させるには、遺言をしておくことが一番です。遺産争いを予防し、紛争の心配もないので、後に残された方々が困りません。原本は公証役場で保存していますので、偽

造・変造の心配もありません。

また、公証人が自宅や病院(施設)へ出向いて遺言書を作成することもできます。公証制度の詳細については、公証役場または法務局にお問い合わせください。

■問い合わせ先

旭川公証人合同役場

☎0166・23・0098

旭川地方法務局

☎0166・38・1144

※日本公証人連合会のホームページにおいても公証制度を紹介していますのでご利用ください。

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)

のご案内

■問い合わせ先

教育ローンコールセンター

☎0570・008656

(ナビダイヤル)

または

☎03・5321・8656

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を、固定金利(年1.66%(8月1日現在))で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることが可能です。ご返済期間は15年以内です。

詳しくは、「国の教育ローン」で検索いただくか、下記コールセンターへお問い合わせください。



子どもの任意予防接種費用助成のお知らせ

町では、子どもの任意予防接種(予防接種法に定められた定期的予防接種以外のもの)の費用助成を実施しています。助成を希望される方は、保健福祉課にて申請を行ってください。

●対象となる予防接種の種類・助成対象となる方

任意予防接種の種類	助成対象となる方	助成上限額
おたふくかぜ	1歳以上7歳未満の方 (2回接種)	接種1回につき 3,000円
季節性インフルエンザ	生後6か月から高校3年生に 相当する年齢の方	1年度につき 5,000円

※接種日に愛別町内に住所を有する方が対象です。

●申請に必要なもの(申請用紙は保健福祉課で用意しています)

- ・医療機関の領収書(原本)
- ・印鑑
- ・口座番号のわかるもの(預金通帳など)※保護者名義のもの
- ・母子健康手帳

*季節性インフルエンザの申請の場合は、母子健康手帳、医療機関明細書、予診票控えのいずれかをご持参ください。(領収書に予防接種の種類について明記してある場合はご持参不要です)

■問い合わせ先 保健福祉課保健推進係 ☎6-5111(内線143)



予防接種を受けた日から
1年以内に
申請してください!



10月20日は 世界骨粗しょう症デーです。



今月の担当
鈴木栄養士

骨粗しょう症は高齢の女性に多く、閉経を迎える50歳前後から女性ホルモンが減少することによって急激に増加します。骨折しやすくなり、骨折の部位によっては寝たきりとなる可能性も高くなってしまいます。骨粗しょう症は不規則な生活習慣も原因となりますので、若いうちから骨量を蓄えておきましょう。

食事で予防、骨粗しょう症

- カルシウムを多く含む食品(骨や歯の成分になる)
牛乳、ヨーグルト、チーズ、小魚、ひじき、豆腐、小松菜、ごまなど
- ビタミンDを多く含む食品(腸内でのカルシウムの吸収をサポートする)
マグロ、サンマ、さば、鮭、うなぎ、たまご、干しいたけなど
- ビタミンKを多く含む食品(カルシウムの排泄や骨の破壊を抑える)
ほうれん草、ブロッコリー、きゅうり、わかめなど
- マグネシウムを多く含む食品(細胞内のカルシウムの濃度を調整する)
玄米、納豆、牡蠣、かつお、干し柿など
- タンパク質を多く含む食品(骨づくりに必要なコラーゲンはタンパク質から)
牛肉、豚肉、鶏肉、たまごなど



生活習慣に注意！

- 無理なダイエット・・・栄養素が不足し、女性ホルモンのバランスが崩れ、骨量が低下します。
- 喫煙・・・カルシウムの吸収を妨げ、排出を促進させます。
- お酒の飲みすぎ・・・肝臓でのビタミンDの代謝を阻害します。
- コーヒーの飲みすぎ・・・カフェインはカルシウムの排出を促進させます。

●骨粗しょう症検診(骨検診)

40歳以上の方を対象に、令和4年3月31日まで(土日、祝日を除く) 愛別町立診療所にて実施しています。予約は愛別町立診療所(☎6-5031) まで。料金は500円です。

●町の健(検) 診

▷日時 10月12日(火)総合センター 午前6:30~11:00(受付時間)

町で行われる今年度最後の集団健(検) 診となります。胃・肺・大腸・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査、特定健診(40~74歳の国保の方)、健康診査(19~39歳の方)、後期高齢者健診(後期高齢者医療保険の方)も同時に行います。ご希望の方は、保健福祉課保健推進係(☎6-5111 内線143) までご連絡ください。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため受付時間を分けてご案内をさせていただきますので、時間厳守の上受診されるようお願いいたします。

■問い合わせ先

保健福祉課保健推進係 ☎6-5111 (内線143)

今年も満開!
町内ガーデニング写真

今月ご紹介するのは…伏古「愛のガーデン」



平和への祈り

8月20日、農村公園内忠霊塔前において、戦没者慰霊祭が執り行われました。

今年も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小しての実施となりましたが、遺族や関係者らが参列し、戦没者の冥福と恒久平和を願い静かに祈りを捧げました。



SCHOOL FESTIVAL
2021 開催

9月5日、愛別中学校で学校祭が行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模縮小と無観客での開催になりましたが、各学年とも工夫をこらしたステージ発表を行いました。生徒会はオープニングやエンディング、1年生はソーラン節などの踊り、2年生は様々な音楽に合わせたダンス、3年生は劇を発表、吹奏楽部による演奏も盛り上がりを見せ閉幕しました。



寄贈に感謝申し上げます

8月30日、当麻町の株式会社クワバラ 代表取締役社長 佐藤様より、マスク10,000枚の寄贈をいただきました。

寄贈いただいたマスクは、町の防災等に活用させていただきます。

この度のご厚意に心より感謝申し上げます。



故 二門良吉さんが 旭日単光章を受章されました

この度、今年5月に逝去されました元愛別町議会議員であります、故二門良吉さんが旭日単光章の特別叙勲を受けられました。

二門さんは、平成11年から17年間にわたり議会議員として、地方自治の伸展に尽力されました。

8月30日には、矢部町長から故人の妻であります、美津江さんに対して叙勲の伝達がされました。



業務拡大のため パート社員募集

旭川ケーブルテレビ ポテトは、「地域に密着貢献・密着・活性化」をスローガンに暮らしを支えるサービスを展開する地域密着型のインフラ企業です。一緒に地域の未来のために働きましょう!

内容 スマートフォン、モバイルサービス等 契約受付業務

ポテトが提供する格安スマートフォン(MVNO)をはじめ、ポテトサービス全般に関して、窓口での契約内容の説明やお客様の問合せなどに応じます。また、スマートフォンの操作説明をはじめとする契約後のアフターフォローも行います。※採用後に研修を行いますので、未経験の方もご安心下さい。

勤務 10:00~16:00(要相談)・平日シフト制 休日 土・日

場所 ポテトサービスセンター(Plus・愛別・当麻 [2022年開設予定])

給与 時給 1,000円

応募 まずはお気軽にお電話ください。☎0166-22-0707(電話受付/9:00~17:00)
担当/総務部 茅野(チノ)、上田



上川中部基幹相談支援センター きたよん通信

～ 比べないのは当たり前、みんなで上がろう 愛の地域(ぶたい) ～

障がいのある方を理解するために②

●盲ろう

視覚と聴覚の両方に障がいを併せ持つ方のことをいいます。

先天的に両方の障がいがある場合や、発症の経緯は様々です。また、見え方、聞こえ方の状態や程度も人それぞれで、視覚と聴覚以外の障がいを併せもつ場合など多様なため、一人一人にあわせた支援が必要です。



●肢体不自由

肢体不自由のある方の中には、上肢や下肢に切断や機能障がいのある方、座ったり立ったりする姿勢保持が困難な方、脳性マヒの方などがいます。また、病気や事故で脳が損傷を受けた方の中には、身体のマヒや機能障がいに加えて、言葉の不自由さや記憶力の低下、感情の不安定さなどをともなう方もいます。

▷気をつけること

- ・車いすを使用している人に話かける時は、腰をかがめて目線を合わせるようにしましょう。
- ・肢体の不自由な人の中には、自分で移動できる人もたくさんいます。どのようなサポートが必要なのか確認しましょう。



●内部障がい

内部障がいは、内臓などの機能が低下している状態であり、身体障害者福祉法では心臓機能、じん臓機能、呼吸器機能、ぼうこうまたは直腸機能、小腸機能、ヒト免疫不全ウイルス (HIV) による免疫機能、肝臓機能の7種類の機能障がいと定められています。

▷気をつけること

- ・外見からわかりにくく、周りから理解されにくいことがあります。
- ・障がいのある臓器だけではなく、全身状態が低下しているため、体力が低下し疲れやすい状況にあります。疲労がたまり、集中力や根気にかけるなど、外見からはわかりにくい不便さを抱えていることを理解し、できるだけ負担をかけない対応を心がけます。

■相談窓口・問い合わせ先

- ・上川中部基幹相談支援センター 当麻町3条東2丁目11番1号 (当麻町役場内)
- ☎ : 0166 - 84 - 7111 FAX : 0166 - 84 - 7333 メール : kitayon@potato.ne.jp
- ・虐待防止センター専用電話 ☎ : 0166 - 84 - 7222 (24時間対応)

きたよん相談日を開設します

共生型交流館「ぼんて」に相談窓口を次のとおり設置します。当日は、障がいに関するさまざまな相談に上川中部基幹相談支援センターきたよんの職員が対応します。事前予約は不要ですのでお気軽にお立ち寄りください。

▷日時 10月18日 (月) 13:30~15:30

■問い合わせ先

▷場所 共生型交流館「ぼんて」(愛別町字本町170番地) 保健福祉課福祉係 ☎6-5111(内線142)



第94号「教育実習生を迎えて」

8月23日から9月10日まで、北海道教育大学旭川校より教師を目指している3名の学生があいべつ校で実習を行いました。生徒にとって年齢が近いこともあり、とても会話が弾み、悩みを相談する生徒も多くいました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の観点から、予定していた行事が延期や中止となりましたが、その分落ち着いて実習に取り組むことができ、より関係を深めることができたように思います。実習生の授業や生徒と接する姿を見て、あいべつ校の職員にとっても普段の学習活動を振り返るとても良い機会となり、実習生、生徒、職員にとって、充実した3週間となりました。(実習担当：日向昌弘)



It's starting to get cold again! I'm both anxious and excited for the coming seasons. Our baby is finally here and I'm worried that the extremely cold temperatures might make him sick. But I'm also excited that he's going to see the beautiful fall foliage and experience winter.!

It took me a whole month to take him back to Hokkaido. I quarantined for 10 days in Manila and flew to my home town and stayed there for 4 days. I was elated to see our baby again after being separated from him for 5 months. My parents and sisters took care of him from the day he was born so when it was time to say goodbye, they were all in tears.

Traveling alone with a baby was very hard but the airport staff and the Japanese flight attendants helped me a lot. The arrival procedures at Haneda airport was very long but it wasn't as exhausting as I thought because I received special assistance. We then quarantined in Tokyo for 15 days.

I look forward to making many more happy memories with my little family and friends. Stay warm and safe, everyone!



再び寒くなり始めました！これからの季節に不安とワクワクがあります。私たちの赤ちゃんはついに愛別へ来ることができましたが、極端に寒いので彼が病気になるのではないかと心配しています。しかし、彼が美しい紅葉を見て冬を体験できることに私もワクワクしています。

彼を北海道へ連れてくるのに1か月かかりました。私はマニラで10日間隔離され、故郷に4日間滞在しました。私は5か月間彼から離れていましたが、再び会えたことに大喜びしました。私の両親と姉妹は彼が生まれた日から世話をしてくれていたため、お別れのときは全員涙を流していました。

赤ちゃんを連れての一人旅はとても大変でしたが、空港のスタッフと日本の客室乗務員は私をたくさん助けてくれました。羽田空港への到着手続きは非常に長かったのですが、特別に配慮いただいたのでそれほど疲れませんでした。その後、東京で15日間隔離されました。

家族や友達ともっと幸せな思い出をつくることを楽しみにしています。みなさん、暖かくお気を付けてお過ごしください！

戸籍の窓

■うぶごえ

行政区	あかちゃん あおい	誕生日	保護者
南町3区	幸 青生くん	8月16日	孝典さん・明日香さん

■おくやみ

行政区	死亡者	満年齢	死亡月日
東町1区	戸島 秀雄 さん	94	8月17日
伏古	久保田 アサノ さん	104	8月23日
愛山町1区	渡邊 友美 さん	48	8月25日
愛山5区	佐々木 富美子 さん	88	9月2日

福祉の窓

☆香典返しを廃して

故 平田 正則 様の葬儀に際して	本町3区	平田 由美子様
故 久保田アサノ様の葬儀に際して	伏古	久保田 幸夫 様
故 渡邊 友美 様の葬儀に際して	愛山町1区	渡邊 定春 様
故 佐々木富美子様様の葬儀に際して	愛山5区	佐々木 繁好 様

以上の方々から愛別町社会福祉協議会に寄附がありました。

まちの人口

8月末現在・() 内前月比

男	1,230 (-5)
女	1,390 (-1)
計	2,620 (-6)
世帯数	1,332 (±0)

※「戸籍の窓」欄への掲載の申し込みは、各届出時に税務住民課戸籍年金係へお申し出ください。

お楽しみタイム

幼児センターの日常、給食の様子取材しました。午前11時30分、『給食のへや』に担任の先生と子どもたちがぞくぞくと集まってきます。調理員の方々が作った美味しそうな給食が並び、子どもたちは各自の席に着席。美味しそうに給食を食べる子どもたちを見て、先生方もにっこりと顔が緩みます。



公式 SNSをよろしくお祈いします



Instagram



公式 YouTube
チャンネル



Twitter



Facebook



各 SNSでもまちの情報を発信中です！

『広報あいべつ』は、愛別町ホームページでも公開している他、旭川ケーブルテレビポテトでも放送しており、写真等がカラーでご覧いただけます。

広報 あいべつ 2021(令和3)年10月1日

■発行・編集
愛別町総務企画課情報発信係
〒078-1492
北海道上川郡愛別町字本町179番地
☎01658-6-5111(代表)

■印刷
株式会社 須田製版 旭川支社

□ ホームページ
<http://www.town.aibetsu.hokkaido.jp/>
□ Eメール
aibetsu@town.aibetsu.hokkaido.jp

東京オリンピック



編集 後記

■学校祭、学芸会、文化祭。学校行事の一貫である『お祭り』も新型コロナウイルス感染症の影響で規模の縮小、予定していた内容の変更、無観客開催などといった制限を受けています。そのような中でも、園児たち、児童たち、生徒たちは工夫をし、精一杯表現しようと頑張っています。今の世の中はかなり沈んでいますが、子どもたちの笑顔や頑張っている姿を見ると、元気を分けてもらっている気分になりますね！(竹川)